

2023年度事業計画

I. 基本方針

本年度は当センターの主たる事業である資格認定事業を円滑に実施するとともに、昨年度検討を開始した2つの新規事業（「社長の右腕育成講習会」と「品質管理責任者講習会」）について関係団体の協力を得ながら進めていく。

1. 資格認定事業

昨年度までは、新型コロナウイルスの感染拡大により、講習・試験の会場の人数を制限したり、更新講習において在宅学習を認めたりしていたが、今年度は5月8日から新型コロナウイルスの感染症法上の扱いが2類相当から5類に引き下げられることを受け、コロナ以前の方式に戻す。ただし、建築鉄骨検査技術者の継続講習は、受講者の便を考慮して、一昨年度から採用した講習動画視聴によるレポート提出の方式を今後とも継続する。

なお、今年度は、検査技術者の更新対象者が例年の2倍以上となる年度にあたり、実技試験の回数が増えるため、実技試験関係委員会の委員を増員して万全の体制で実施する。

資格証に関わる不正防止対策については、昨年度から開始した全国鉄骨評価機構からの資格情報照会依頼への対応と、特殊インクを使用した偽造しにくい資格証への切替を引き続き行う。

なお、昨年来、事業実施に要する諸費用（会議室賃料、運送費、印刷費、交通費等）の値上げが相次いでおり、当センターとしても適正な財務体質維持のために受験料等の改定を実施し、今年度から適用する。

2. 教育事業

- (1) 鉄骨関連企業の経営幹部を対象とした「社長の右腕育成講習会」を今年度も実施する。
- (2) 鉄骨ファブの品質管理責任者を対象とした「品質管理責任者講習会」については、来年度からの実施に向けて教材の作成等を行う。

II. 資格認定等事業

1. 鉄骨製作管理技術者

(1) 試験

新規の資格取得希望者を対象に、学科試験を実施する。今年度は、受験者の掘り起しのため沖縄県でも試験を行う。

※（）内数字は前年度実績（以下同じ）

	1級	2級
試験日	2023年10月21日（土）	
実施地	10会場（札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、大阪、広島、宇多津、福岡、沖縄）	
予想受験者数	1,290(1,371)名	590(613)名

(2) 更新

① 更新講習

2024年3月31日で資格取得後5年（更新1回目）及び10年（更新2回目）を経過する者を対象に、更新講習会を実施する。

	1 級	2 級
実施期間	2023年7月～8月	
実施地	9会場（札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、大阪、広島、宇多津、福岡）	
対象者数	更新1回目；744(747)名 更新2回目；404(416)名 合計；1,148(1,163)名	更新1回目；570(548)名 更新2回目；194(185)名 合計；764(733)名
予定者数	更新1回目；609(618)名 更新2回目；339(364)名 合計；948(982)名	更新1回目；278(271)名 更新2回目；100(94)名 合計；378(365)名
	・資格取得後、1回目の更新講習は、講義及び修了考査とする。 ・資格取得後、2回目の更新講習は、講義及び論文とする。	

② 書類審査

2024年3月31日で資格取得後15年（更新3回目）以上を経過し有効期間が満了する者を対象に、更新書類審査を実施する。

	1 級	2 級
実施期間	2023年7月～9月	
対象者数	2,608(2,060)名	1,267(949)名
予定者数	1,888(1,479)名	763(571)名
	・更新書類審査は実務経歴書による書類審査を基本とするが、当該年度に開催される更新講習（講義のみ）を受講することにより更新書類審査を合格とすることができる。	

(3) 認定登録

試験合格者、更新講習修了者及び書類審査合格者を認定登録し、2024年4月1日付けの登録証を発行する。

予定者数	1 級	2 級
新規	839(863)名	413(381)名
更新	2,836(2,252)名	1,141(859)名
更新講習	948(971)名	378(357)名
書類審査	1,888(1,281)名	763(502)名
合計	3,675(3,115)名	1,554(1,240)名

2. 建築鉄骨製品検査技術者・建築鉄骨超音波検査技術者

(1) 新規

新規の資格取得希望者を対象に、学科試験及び実技試験を実施する。

①学科試験

※（）内数字は前年度実績（以下同じ）

	建築鉄骨製品検査技術者	建築鉄骨超音波検査技術者
試験日	2023年6月24日（土）	
実施地	8会場（札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、大阪、高松、福岡）	6会場（仙台、東京、金沢、名古屋、大阪、福岡）
予定者数	785（783）名	250（253）名

②実技試験

	建築鉄骨製品検査技術者	建築鉄骨超音波検査技術者
実施期間	2023年9月～12月	2023年9月～12月
実施地	7会場（札幌、盛岡、川崎、名古屋、大阪、宇多津、福岡）	3会場（川崎、大阪、福岡）
予定者数	832（756）名	225（233）名

(2) 継続

2024年3月31日で資格取得後および資格更新後5年を経過する者を対象に、継続講習を実施する。

	建築鉄骨製品検査技術者	建築鉄骨超音波検査技術者
実施期間	2024年1月～2月	
実施方式	講習動画視聴によるレポート提出方式	
対象者数	1,158（855）名	458（286）名
予定者数	926（708）名	388（252）名

(3) 更新

2024年3月31日で資格継続後5年を経過する者を対象に、更新試験を実施する。

	建築鉄骨製品検査技術者	建築鉄骨超音波検査技術者
実施期間	2023年8月～12月	2023年9月～11月
実施地	7会場（札幌、盛岡、川崎、名古屋、大阪、岡山、福岡）	4会場（川崎、名古屋、大阪、福岡）
対象者数	1,786（1,046）名	672（304）名
予定者数	1,447（645）名	547（218）名

(4) 認定登録

実技・更新試験合格者及び継続講習修了者を認定登録し、2024年4月1日付けの登録証を発行する。

	建築鉄骨製品検査技術者	建築鉄骨超音波検査技術者
新規	499 (451)名	146 (153)名
継続	926 (708)名	388 (252)名
更新	1,375 (650)名	515 (194)名
合計	2,800 (1,954)名	1,049 (599)名

III. 教育事業

1. 社長の右腕育成講習会

昨年度は第1回と第2回の講習会をそれぞれ2月と3月に行った。今年度はその評価（応募状況、講習内容、受講生要望、採算等）を踏まえて計画・実施する。

実施時期	2024年2月(予定)
実施地	東京
予定者数	30名

2. 品質管理責任者講習会

2024年度から講習会を開催できるように、品質管理責任者育成ワーキンググループにて講習テキストや講義スライドの作成、および事務局にて受講者管理システムの構築検討等を行う。

以上